

院内学級について

倉敷市立庄中学校
院内学級（H組）

院内学級とは、病気やけがにより、長期入院中の子どもたちのために病院内に設けられた学級です。

1. 院内学級の目的

入院療養している子どもたちに学習の場を保障し、基礎学力を伸ばしたり、精神的な安定を図ったりするなど、入院生活を充実させるとともに、健康の回復を促すことを目的としています。

2. 学級目標

明るく たくましく 生活しよう。
励ましあえる 仲間でいよう。
楽しく 仲良く 勉強しよう。

3. 入級対象者

- (ア) 中学校に在学する者（当該学級への転学手続きをした者）
- (イ) 本人と保護者が入級を希望する者
- (ウ) 医師が適当と認めた者

4. 学級設置場所

川崎医科大学附属病院 12階 南病棟

5. 院内学級での主な活動

- ・元の学校の教科書や教材を使用した教科学習
（前籍校への復学が基本です。前籍校の定期考査を受けることもできます。）
- ・体験的な学習（理科の実験・調理実習・絵画制作など）
絵画作品は、全国院内学級の作品展に応募したり、市内の作品展に展示したりしています。
- ・行事（始業式・終業式・クリスマス会などの病棟行事）

6. 前籍校の担任の先生へのお願い

- (1) 手続き上、学校の籍は移りますが、生徒本人には転校した意識はありません。机・イス等そのままにしていきたいと思えます。
- (2) 欠席生徒と同じように、配布プリント等をご家庭に届けていただけるとありがたいです。
- (3) 学習進度や学校、学級の様子について教えていただければ、生徒の励みになります。